



花園神社（橿原市）



国道169号の東、孝
元天皇剣池嶋上陵のあ

る石川池（剣池）の西側にある住宅地の中、花園神社は小さな杜の木々に囲まれて鎮座しています。南向きに朱色の鳥居があり、少しの土の高まりに西向きの小さな祠があります。

ご祭神は神武天皇の皇

（住所） 橿原市石川町348
（祭神） 媛蹈鞰五十鈴媛命
（交通） 近鉄橿原神宮前駅東口徒歩
約5分

（拝観） 境内自由
（駐車場） なし
（電話） なし

古くから村人に敬われ

后、媛蹈鞰五十鈴媛命。祠前に一基の石灯籠があります。今は神社の社域となり「延宝七巳未天」（1679年）の文字が刻まれていますので、江戸時代初期には神社があったと思われる。『奈良県高市郡古墳誌』によりますと、この地は「花園宮の塚」と言われ、一方「橿原市史」には、神武天皇の皇后媛蹈鞰五社域は頂上を削平された。十鈴媛命の御陵と伝わり、田墳状の形で、北側に堀があって1940（昭和15）年ごろまでは水がたまっていました。その後、たびたび調査が行われたものの新しい記録は見つかっていません。

古くから村人たちが敬い祭ってきたこの地に神武天皇の御陵の方角を向いてひっそりと鎮座している感慨深い神社です。

（奈良まほろばソムリエの会会員 新森幸枝）